

函館工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	英語特講A
科目基礎情報						
科目番号	0320		科目区分	一般 / 選択		
授業形態	授業		単位の種別と単位数	学修単位: 1		
開設学科	生産システム工学科		対象学年	4		
開設期	前期		週時間数	1		
教科書/教材	Step-by-Step Prep for the TOEIC TEST Step1 Basic Course (アルク) MEW Exercise BOOK Frontier 1600 (いいずな書店),					
担当教員	須藤 絢					
到達目標						
1. TOEICテストの各パートの出題形式を何も見ずに説明できる。 2. TOEICテストに対する勉強方法を確立することができる。 3. TOEICテストを実際に受験し、330点を取得することができる。						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	毎分100語程度の速度で、自分や身近なことについての基本的な表現を聞いて理解でき、TOEICのリスニング問題の50%が理解できる		毎分100語程度の速度で、自分や身近なことについての基本的な表現を聞いて理解でき、TOEICのリスニング問題の30%が理解できる。		毎分100語程度の速度で、自分や身近なことについての基本的な表現を聞いて理解でき、TOEICのリスニング問題の30%が理解でない	
評価項目2	英文を毎分100語程度以上の速度で読んだり、聞いたりして概要を簡潔にまとめることができる。		英文をおおよそ毎分80語程度の速度で読んだり、聞いたりしておおよその概要を理解できる。		英文をおおよそ毎分80語程度の速度で読んだり、聞いたりして理解できない。	
評価項目3	英検2級程度の英語の語彙を理解し、TOEICに出題される語彙の多くを理解できる。		英検準2級程度の英語の語彙を理解し、TOEICに出題される簡単な語彙を理解できる。		英検準2級程度の英語の語彙を理解し、TOEICに出題される簡単な語彙を理解できない。	
学科の到達目標項目との関係						
教育方法等						
概要	英語特講Aでは、TOEICテストの教材を用い、演習形式でリスニングおよび読解力の向上を図るとともに、国際的なコミュニケーションを行うために必要な基礎的な表現力を養う。目標スコアはTOEICでは350点以上をめざす。また、MEW Exercise BOOKを使用して語彙力強化を図る。					
授業の進め方・方法	本講義の内容は、①英単語、熟語の修得 ②英語のしくみ ③TOEIC形式のリスニング ④TOEIC形式のリーディングである。国際社会で活躍する技術者として必要な英語の基礎的コミュニケーション力を養成するため、特に以下の項目に重点を置く。 1.語彙：TOEICテスト頻出の単語を毎時30程度習得、定着させる。 2.文法復習：TOEIC問題の演習を通じて基本文法の復習をする。(1授業 2UNIT 演習する) 3.TOEICのリスニング問題を解き、概要を理解することができるようにする。 4.TOEICのリーディング問題を解き、概要を理解することができるようにする。					
注意点	1. 授業中の居眠り、授業に関係ない行動（PCやモバイル機器の指示以外の操作、漫画読み、内職など）は減点の対象とする。また、課題や提出物の未提出、提出遅れも減点対象となる。 2. 本科目はTOEIC300点未満もしくは未受験者、英検3級程度の英語力を持つものを対象としているため、TOEIC350点以上もしくは英検準2級を有するものは後期開講の英語特講Bを履修すること。 3. 本科目受講者は、開講中に必ず1度はTOEICテストを受けること（学内で行うTOEIC IPは6月と8月）。 4. 本科目では、分からない単語が多く出てくるため、英語辞書もしくは電子辞書を必ず持ってくること。 5. 本科目開講中にTOEICで400点以上を取得したものはテストを満点として扱う。 関連する科目:総合英語Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ 英語コミュニケーションⅠ、Ⅱ Ⅲ JABEE教育到達目標評価：定期試験80%（E-4）、小テスト20%（E-4）					
授業計画						
		週	授業内容		週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	授業の説明 TOEICテストの説明 1		授業の進め方が理解できる。 TOEICテストの概要が理解できる。	
		2週	Unit1 Shopping Unit2 Health		買い物や健康に関するトピックの英語を読んだり聞いたりして、日本語と英語の語順の違いや動詞の形を理解できる。	
		3週	Unit3 Travel Unit4 Weathr		旅行や天気に関する英語を読んだり聞いたりして、可算・不可算名詞やSV＋副詞の文が理解できる。	
		4週	Unit5 Communication Unit6 Home & Family		通信や家庭に関する英語を読んだり聞いたりして、SVOの文型や自動詞・他動詞が理解できる。	
		5週	小テスト（語彙） TOEICテストの説明 2		これまで学んだ語彙を理解している。 TOEICについてその実用性など必要性を理解できる。	
		6週	Unit7 Requests & Negotiation Unit8 Transportation		交渉や交通機関に関するトピックの英語を読んだり聞いたりして、SVO＋副詞の文やSVOOの文型について理解できる。	
		7週	Unit9 Production & Control Unit10 Economy & Management		生産・管理や経済・経営でのトピックの英語を読んだり聞いたりして、SVOOやSVCの文型について理解できる。	
		8週	中間試験			
	2ndQ	9週	テスト返却 Unit11 Office Equipment		間違った問題の正答を求めることができる オフィス備品に関するトピックの英語を読んだり聞いたりして、SVOCの文型について理解できる。	
		10週	Unit12 Entertainment Unit13 Personnel Affairs & Job Hunting		エンターテインメントや人事・就職に関するトピックの英語を読んだり聞いたりして、SVOCの文型や不定詞・動名詞について理解できる。	
		11週	Unit14 Contracts Unit15 Shipment & Delivery		契約や運送・配達に関するトピックの英語を読んだり聞いたりして、that節や前置詞・接続詞について理解できる。	

		12週	Unit16 Meetings Unit17 Environment & Energy	会議や環境・エネルギーに関するトピックの英語を読んだり聞いたりして、疑問文の語順や疑問詞について理解できる。 ・政治・法律に関する英語語彙を理解、運用できる
		13週	小テスト（語彙） Unit18 Hotels & Restaurants	これ学んだ語彙を理解している。 ホテル・レストランに関するトピックの英語を読んだり聞いたりして、句や節について理解できる。 ・経済に関する英語語彙を理解、運用できる。
		14週	Unit19 PR & Advertising Unit20 Events & Parties	宣伝・広告や行事・パーティーに関するトピックの英語を読んだり聞いたりして、関係代名詞や関係副詞について理解できる。 ・金融に関する英語語彙を理解、運用できる。
		15週	前期末試験	
		16週	テスト返却	間違った箇所を理解できる。

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
----	----	------	-----------	-------	-----

評価割合

	試験	小テスト	課題	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	80	20	0	0	0	0	100
基礎的能力	80	20	0	0	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0